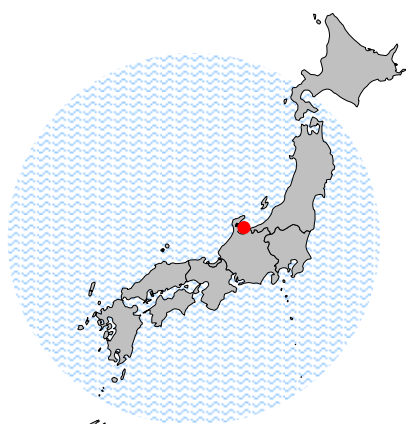


イルカを温かくむかえる島の人々のやさしさ

能登島 (のとじま)



【場所】石川県七尾市
能登島祖母ヶ浦町(のとじまばが
うらまち)と周辺海域



島の人口:3,517人
島の面積:46.64 km²
(平成17年国調)

2001年の秋、能登島沖の七尾北湾で2頭のミナミハンドイルカが発見されました。その後、子どもも生まれ、現在、5頭の親子イルカが定住しています。能登島沖は天敵のサメがおらず餌も豊富なため、世界最北の定住海域の可能性が高いとされています。地元では観光事業としてイルカウォッチングツアーを進めていますが、船舶とイルカの衝突事故の発生などもあり、市と漁業者や民宿関係者により「イルカ保護委員会」を設立。イルカが安心して暮らせるようにウォッチングルールを定め、漁業との共存を目指しています。風光明媚な能登島祖母ヶ浦町の周辺海域に珍客が加わり、さらに魅力が感じられる景観となりました。

写真上：イルカの親子

写真右：能登島祖母ヶ浦町の周辺
海域にて、親のミナミハ
ンドイルカを2頭発見



問い合わせ先：国土交通省都市・地域整備局離島振興課

〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-3

TEL 代表 03-5253-8111(内 33-144) 直通 03-5253-8421